

令和7年度1回愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会

議事録

令和7年7月5日（土） 12:00～13:50

出席者 (37名)	愛媛県庁健康増進課	田坂	愛媛県立中央病院	外山、箱岡、武田
	愛媛大学医学部 附属病院	塩見、古川	住友別子病院	和田、高橋
	松山赤十字病院	中田	済生会今治病院	内田、斉藤、西部
	市立宇和島病院	川中、大久保、清家	四国中央病院	高木、梶芳、脇
	市立八幡浜総合病院	濱中	愛媛労災病院	田中
	HITO 病院	楠瀬	十全総合病院	高橋
	済生会西条病院	妻鳥	済生会松山病院	藤原、平岡
	西条中央病院	森賀	松山市民病院	三谷
	四国がんセンター	羽藤、長谷部、高橋、石橋、福島、大西、関木、篠原、松田、元原		

I. 報告・協議事項

1. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会報告

（第24回 5/30 於：国立がん研究センター） 福島 美幸（四国がんセンター）

資料p.1～p.25

第4期がん対策基本計画では「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す」ことを掲げられており、質の高い持続可能な相談支援体制や、適切な情報提供の在り方が求められている。今後、自施設だけでなく、「県民全体」「国民全体」の視点で、県指定（推進）病院も含む地域医療全体の底上げを意識していく。また、「ロジックモデル」を用いた情報提供、相談支援部会計画の立案が求められ、更なる相談支援の質向上に取り組んでいく。（ロジックモデルとは、「何をを目指すのか」「本当に必要な情報提供・相談支援はなにか」を定め、逆算して効果的に活動を進めていくことである）

運営委員会の報告について。

○相談記入シート・カウントルールについて。各機関によってカウント方法の認識が異なることがあるため、3つの方法について提案あり。ルールの再認識を行うこと、相談シートの入力目的・集計・意義を明文化し、共有していくこと、既存の記入シート・カウントルールを継続し、時代に即して各項目の解説を充実した更新版を作成していくことが提案された。

○がん相談教育ネットワーク事業（CCTNP）の研修受講周知について。国立がんセンター指定のがん相談支援センター相談員基礎研修（3）受講相当に該当することになった。これまでに基礎研修（3）は定員制限のため、受講できないケースがあった。今後、基礎研修（3）の定員減少予定であるため、がん相談教育ネットワーク事業（CCTNP）の受講について推奨あり。

○施設別がん登録件数検索システムの案内について。病院さがしの相談、希少がんの症例数の検索時に活用案内あり。

○認定がん相談員、認定がん相談支援センターの申請を受付開始している。

2. 「若年がん患者在宅療養支援事業」「小児・AYA 世代のがん患者の妊孕性温存療法研究促進事業」「ウィッグ及び胸部補正具購入費助成事業」の状況について

田坂 慎太郎（愛媛県健康増進課）

資料 p 26. ～ p 39.

○若年がん患者在宅療養支援事業について

令和 2 年度より実施。令和 4 年度からは愛媛県内の全市町と連携して実施している。令和 6 年度からは別添リーフレットを県内の訪問介護、訪問入浴介護事業所 460 ヶ所へ送付。令和 7 年度も実施予定。事業利用者は、年々増加傾向にある。

○小児・AYA 世代 のがん患者の妊孕性温存療法研究促進事業について

令和 4 年度より実施。今年度は年度途中であるが、前年度助成額を上回る状況である。妊孕性温存療法と温存後生殖補助医療助成の申請時、必要書類が異なるため、ホームページ等で確認を。

（質問）指定医療機関が中予地区のヵ所のみである。指定医療機関拡大の予定は。

→制度開始時、希望したのが 2 か所のみであったと聞いている。指定要件に該当することや学会に認定して頂く必要があり、東予・南予地域に該当しそうな病院がないかなど、愛媛県がん・生殖医療ネットワークの事務局である愛媛大学に状況を確認してみる。

（質問）県内在住者で外国籍の方の場合は該当するのか。

→住民票のある方であれば対象になるのではと考えているが、国の補助金を受けて実施している事業であるため、厚生労働省に確認の上、回答する。

○ウィッグ及び胸部補正具購入費助成事業について

現在新居浜市以外の市町で実施。内子町は 7 月 1 日より実施。県から新居浜市へ問い合わせた所、令和 7 年度は実施予定なしと聞いている。

（別項目にて）住友別子病院和田様より、新居浜市と協議した結果、令和 8 年 4 月助成開始に向け準備中と報告あり。

3. 「がん等で長期療養中の高校生を対象とした遠隔教育支援事業」について

田坂 慎太郎（愛媛県健康増進課）

資料 p 40. ～P44.

令和 7 年 6 月 20 日より実施。県内初の取り組みである。現時点で利用件数 0 件であるが、県内全ての高校へ周知している。実際に利用に結び付くには、学校より病院からの案内が重要と考えており、皆様には該当者様への紹介をお願いしたい。対象となる方はがん、がん以外のケガを含め入院中又は自宅療養中の高校生（県立・私立問わない）で、その期間が 1 か月以上にわたる見通しであること、通信機器を使用した授業に耐え得る体調であることが条件となる。貸与するテレプレゼンスロボットは、角度調整機能があり、リアル感覚で授業を受けることができ、友人とのコミュニケーションが図りやすいメリットがある。

（質問）医療機関が許可しても、全ての高校で利用できるわけではないと想定される。円滑に活用するためにはどうしたら良いか。

→利用の最終判断は、遠隔授業を提供する高校側になるが、病院側が問題ないと判断している場合には、できるだけ活用してもらいたいと考えている。学校側が判断に悩んでいる際は、愛媛県健康増進課に相談してほしい。

4. 都道府県がん診療連携協議会四国ブロック会より

和田 美恵子（住友別子病院）

資料 p 45.

- ・2025 四国ブロック研修会について報告あり。

令和7年11月1日（土）徳島県がん相談研修会開催予定 QA 研修

令和8年2月7日（土）高知県がん相談員研修会第2回ループリック・チェックリスト研修

ループリックとは、どのくらいのレベルで課題に到達したかを評価する手法である。

5. がんサポートサイトえひめの周知について

大西 明子（四国がんセンター）

資料 p 46. ～P50.

サイトでは、病院ごとの診療数や病院の取り組みについて閲覧可能。年1回のデータアンケート結果を反映させたものである。毎年8月にアンケートを行っていたが、その他登録と重複しているため、令和8年度は6月もしくは9月に行う予定である。サイトの活用について周知された。

6. 都道府県がん各ワーキングからの報告

1) 相談員研修 WG

福島 美幸（四国がんセンター）

資料 p 51. ～P53.

- ・開催についての周知

① 第1回愛媛県がん相談員研修会 現地開催のみ

事例検討会～評価表を用いてより良い相談対応について考える～

【日程：令和7年9月6日（土）14時00分～16時00分】

【会場：四国がんセンター 新棟3階】

拠点病院の必須要件となっている。事前に日程調整の上、上記日程とした経緯あるため、推進病院も含め多くの方のご参加をいただきたい。

- ・第14回日本がん相談研究会 年次大会の協力について

【日程：令和8年3月7日（土）10時00分～16時00分】

【会場：四国がんセンター 本館3階】

当協会へ名義後援申請中であるため、当日の協力（6名）を個別にお願いする予定。合わせて多くの方の参加をいただきたい。

2) 広報活動 WG

大西 明子（四国がんセンター）

資料 p 54. ～ p 57.

① フィードバック体制の活動について

フィードバック体制意見交換会【令和 7 年 6 月 10 日(火)15:00～17:00 オンライン】

各施設からのアンケート結果報告、課題や改善点取り組みについて意見交換を行った。専門部会共通の質問項目について変更を検討してはどうかと意見があった。QA 研修の活用など、相談員研修ワーキングとも連動できるような質問項目を検討しても良いのではないかと。2025 年 12 月頃を目安に意見交換会を予定している。意見交換会で協議できるよう各施設で質問項目案を考えて頂く。

② がんサポートブックえひめについて

2012 年より発行開始。冊子は残していく方針で決定。冊子印刷時のコストや改訂までに時間がかかる課題があるため、今年度はサイズ変更や内容の見直しを検討していく。内容については、愛媛県内の情報を中心に、「がんサポートサイトえひめ」との棲み分け、連動を考えながら取捨選択していく。冊子を各施設で印刷し、配布できるようにしていく。作業開始時期については改めて案内する。

3) チェックリスト WG

和田 美恵子（住友別子病院）

資料 P58. ～P65.

・今年度の活動目標、スケジュール

がん相談支援センター活動の PDCA サイクルを確保し、がん相談支援センター全体としての活動の見える化や改善活動につなげ、県内全体のがん相談支援の機能強化と質向上を目指す。

・スケジュール

昨年度同様に 11 月末〆切で評価し、google フォームにて回答入力。

・新愛媛版チェックリストについて提案

愛媛項目（出張相談）はがん相談支援センターの周知と統合して対応する。

・管理者項目の取り扱い

管理者への報告、評価依頼について、活動計画に示した概要を各機関の対応に合わせて説明に利用していただきたい。

4) サロン担当者 WG

関木 裕美（四国がんセンター）

資料 p66.

・サロン担当者意見交換会開催予定【令和 7 年 10 月 30 日（木）13 時 30 分～15 時 00 分 Web】

各病院サロンの取り組みや周知・広報についての情報交換、サロンを支えている当事者らとの連携や活動状況、課題について共有予定。準備が整い次第、参加申し込み案内する。現在がんサロンを開催していない施設の方にも今後のサロン開催や相談業務に役立てていただけるため、ご参加いただきたい。

- ・愛媛県ピアサポーター養成研修 今年度予定【令和7年9月28日（日）】

（おれんじの会 松本氏よりコメント代読）

Ⅱ. その他

1. 2025年度愛媛県災害時連絡シミュレーション実施について

羽藤 慎二（四国がんセンター）

資料 P67. ～P72

災害時、がん患者が長期にわたってがん治療から疎外される状況を防ぐことを目的とし、入力いただいた情報を、国立がんセンターまたは九州がんセンターが WEB 公開することになっている。被災地の相談員は周辺地域に被害状況を報告し、周辺地域の書き込みを見て、自施設の患者さんの転院や受診調整に活かすことができる。周辺地域の相談員は被害状況を把握し、協力できる部分を明示して被災地のサポートをしていく。

- ・シミュレーション実施日についての周知【秋頃の3日間】

施設が東予地域：被災地、他市町：周辺地域

2. その他（各施設から周知事項）

- ・頭皮冷却法ってなに？～抗がん剤治療の脱毛予防～

日時：令和7年7月19日（土）13時30分～16時30分

現地開催のみ 会場：四国がんセンター 本館3階研修室

- ・希少がん 肉腫 セミナーin 四国

日時：令和8年1月10日（土）13時30分～15時30分

ハイブリッド開催 会場：四国がんセンター 暖だん

3. 災害発生時の部会活動中止・延期に関する取り決めについて（毎年周知）

周知された

4. 次回専門部会開催予定について

- ・全体報告会（候補日）令和8年2月7日（土）21日（土）午前中ウェブ開催

- ・専門部会（候補日）令和8年1月20日（火）15時00分～16時30分

令和8年1月22日（木）13時30分～15時00分

周知された

Ⅲ. 交流会（25分）

各グループで（20分）

グループに分かれて自己紹介や近況報告を行い、愛媛県がん相談員研修への参加が業務として認められているか？等について意見交換を行った。

各グループからシェア（5分）

拠点病院の相談員は、業務として参加が認められているところが多く、土曜日開催なので平日に振替休日を交替で取得する等で対応している。また2時間の研修であれば、休日でも超勤手当を出してもらい等の対応がある施設もあった。推進病院は、拠点病院ほど待遇されていないが、病院長等に研修案内が届けば、上長の理解も得やすいとの意見が多かった。

議事録担当：四国中央病院（次回は住友別子病院）